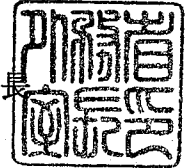


報文内合第92号
平成27年2月3日

都道府県国際交流主管部長 殿

外務省大臣官房国内広報室長



平成27年度「高校講座」の実施について（希望調査
実施依頼）

外務省では、平成7年度より外務省職員を全国各地の高校に講師として派遣し、外交の現場での体験談を交えつつ国際問題について説明する「高校講座」を実施しています。

平成26年度は、貴都道府県関係部局のご協力により、全国計114校での実施が見込まれています。改めてこれまでの本事業実施へのご協力に対し厚く御礼申し上げます。

本事業の様子は外務省ホームページで紹介していますので、是非ご覧下さい（コピー同封）。

平成27年度におきましても、関連予算が認められれば別紙1の要領にて、全国各地の高校（計110校程度を予定）で本事業を実施したいと考えております。

つきましては、貴都道府県内所在の高校で平成27年度に本事業の実施を希望する高校についての調査を依頼させて頂きたく、ご協力をお願い申し上げます。

なお、平成27年度の実施校決定につきましては、4月上旬を目処に改めて通知させていただきます。

付属添付

※ 各学校関係者の皆様への配布をお願いします。

平成27年度「高校講座」開催要領

1. 目的

次代を担う高校生に対し、外務省職員が講演を行うことを通じて、高校生の外交・国際問題に対する関心や理解を深め、意識の向上を図ることを目的としています。また、本講座を通じ、高校生が進路を選択する際の参考となるよう、外務省についての理解を深めてもらいたいと考えています。

2. 講演内容

外務省の仕事や当省の役割を紹介しつつ、国際情勢や外交問題に関心を持ってもらえるような講演を行います。また、外務省職員が赴任国における日々の業務を通じて培った異文化コミュニケーションや国際交流の秘訣などについてもお話しします。

3. 対象

- (1) 国際交流、外国語教育、地域の国際化等に熱心な全国各地の高等学校。
- (2) より多くの高校生に関心を持ってもらいたいとの観点から、これまでに本講座を開催していない高校を優先します。

4. 開催時期

平成27年6月中旬～平成28年3月中旬

5. 講演日時

平日（月曜日～金曜日）

具体的な日程は、実施高校からのご希望を踏まえ、ご相談させて頂いた上で決定します。予算の効率的な執行の観点から、関東以外での開催については、原則、2日連続2校での開催となるよう当方にて調整する予定です。

6. 開催場所

全国各地の高校（会場については、各高校にて手配をお願いします。）

7. 人数（推奨）

100名～500名程度。

※ 各学校関係者の皆様への配布をお願いします。

8. 講演時間（質疑応答を含む）

60分～100分程度。

9. 経費

講師派遣にかかる経費は当省にて全て負担します。謝礼等も一切不要です。

10. 講師の選定

原則、外国での勤務経験のある外務省職員を各高校に講師として派遣します。なお、職務の都合等により、講師決定の連絡後に急遽講師を変更せざるを得ない場合もあります。できるだけ早急に新しい講師を決定するようにしますが、場合によっては講演日時の変更をご相談させて頂くこともありますので、予めご了承願います。

11. 実施の可否

平成27年度「高校講座」実施の可否については、4月上旬頃に外務省国内広報室から各都道府県に通知するとともに、全希望校に対し実施の可否についてeメールで通知します。その際、実施が決定した高校に対しては、実施に向けた詳細について照会させて頂くため、「実施調査票」等をあわせて送付します。

予算及び日程等の都合上、希望校記入シートを提出頂いた全ての高校での本事業の実施を確約することはできませんので、予めご理解願います。

また、実施可否に関するお問い合わせは受け付けておりませんのでご了承願います。

【問い合わせ及び希望校記入シート送付先】

〒100-8919 東京都千代田区霞が関2丁目2番1号

外務省大臣官房国内広報室（高校講座担当：^{きんじょう}金城）

メールアドレス：highschool@mofa.go.jp

電話（代表）：03-3580-3311（内線3993）

ダイヤルイン：03-5501-8000（内線3993）

FAX：03-5501-8128

外務省 高校講座

全国の高校に外務省職員を派遣し、

外務省の仕事や国際情勢についてお話しします。

《先生からのコメント》

・思っていた以上に生徒に好評でした。第一線で働いている方のナマの話は説得力もあり、大変有意義でした。

・地方に住む高校生達はメディアで見える画一的な情報しか入手できない。正しい情報自身につける事が、いかに高校生達の目を見開かせるか？実際に体験した人の話に優るものはない。

《生徒さんからのコメント》

・今の世界情勢ってこんなにも楽しく勉強できるものなんだ、もっと早くこの話を聴きたかった、と思いました。

・テストがある度に「何で英語をしないとアカンのやる？」と疑問に思っていたけど、今日話を聞いて英語の必要性がわかって、ちょっと勉強をしようかなと思いました。

・ODAで学校を作る時、なぜ一番はじめに井戸を掘るのか？の答えに驚いた。アフリカの子供は水くみか仕事なので、学校に通うのを認めてもらうために最初に作るということでした。

・講演後にあった座談会に行ってよかった！少人数だったし質問しやすかった。

毎年1月頃、各都道府県の教育委員会等を通じて募集していますので、
そちらを通じてお申し込み下さい。

講演後の実施報告掲載中！ウェブサイトをご覧ください。

http://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/page22_100005.html

外務省 高校講座

検索

外務省大臣官房国内広報室 高校講座担当
TEL 03-3580-3311 (代表)

